



# 日本離床研究会通信 VOL.97

平素より当会の活動にご理解をいただき、ありがとうございます。

日本離床研究会は皆様に早期離床の最新情報をお届けするため“研究会通信”を作成し配信しております。

ベッドサイドにおける診療・ケアに是非、お役立てください。

併せて教育講座のご案内も同封いたしました。ご査収くださいませ。

## What's New

### 第8回 全国研修会・学術大会 6月16日(土)に開催

この6月、第8回となる日本離床学会全国研修会・学術大会が開催されます。今年のテーマは「STOP THE 離床!?!～ドンドン起こしてくださいという指示に疑問を感じる全ての人へ～」です。新年度の「早期離床加算」新設など早期離床は臨床で加速し、オーダーがますます増えることが予測されます。しかし、医師のオーダーであっても、大丈夫と安心してただ起こすだけでは大変危険です。離床に関わる全てのスタッフが、患者さんの状態をしっかりとアセスメントし、時には「ストップ」できる判断力が求められています。今回の学会では、このような判断力を養成するため、多数の教育講演、離床に関する演題発表や実践型のハンズオンセミナーなど充実のプログラムを企画しました。年に一度しか聴くことのできない機会です。是非、お越しください。

#### 特別講演 1

早期離床に必要な人工呼吸器管理の最新知識

講師：小谷 透 (昭和大学医学部麻酔科学講座)

#### 特別講演 2

嚥下の常識を打ち破れ！寝たまま嚥下の安全性

講師：福村 直毅 (健和会病院)



▲ 詳しくは同封のパンフレットをご覧ください

## ICUにおける嚥下の国際調査 ご協力をお願い

昨今、ICU 領域におけるリハビリテーションは重要性を増しており、人工呼吸管理後の誤嚥予防のアプローチが求められています。しかし、国内のみならず世界の現状として、まとまったプロトコルは存在せず、各施設どのように動けばよいのかわからない状態です。

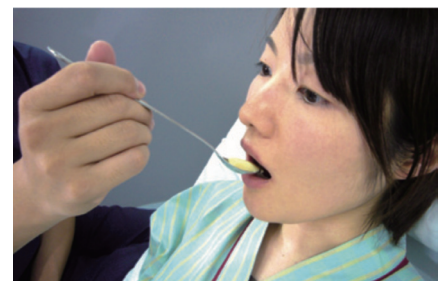
この現状から、まずは ICU における嚥下の実態を明らかにする必要があると考え、世界17ヵ国同時に調査が行われます。50あまりの質問からなる調査ですが、是非、各施設の現状についてご回答をいただくと幸いです。

対象：ICU (SCU・小児ICUを除く)

同施設に複数のICUがある場合は、各ICUから1つずつ回答をお願いします。

回答方法：日本離床研究会ホームページ右の「嚥下国際調査」バナーをクリックしてアクセスのうえ回答をお願いします。

ご理解とご協力の程、宜しくお願いいたします。



# Q&A

受講生の皆さんからいただいた質問と回答をご紹介します。

## 「在宅における気管切開カニューレ抜去時の対応とは」

**Q** 人工呼吸管理の利用者さまから、訪問リハビリの依頼があり、訪問開始となりました。しかし、呼吸器の管が抜けてしまったら、どのように対応すればよいのか不安を感じています。何かルールなどありましたら教えていただけますでしょうか。

**A** 近年、地域包括ケアや在院日数の短縮化に伴い、在宅でも重症例をみる機会が増えてきています。ご質問の、管が抜けてしまったときの対処法をお伝えします。まず、一番初めに確認すべきは、利用者さんの呼吸状態・呼吸器の設定です。CMV等の調節換気（自発呼吸が無い）なのか？SIMVやCPAP+プレッシャーサポート等（自発呼吸がある）なのか？この設定によって人工呼吸器が装着されていない場合で、どの程度、持ちこたえられるかわ変わってきます。次に、対応法についてですが、家族が手技を指導されており、対応が可能なケースもあります。そうでない場合はすぐ主治医に連絡をしましょう。主治医が到着するまでは、気管切開部分に清潔なガーゼをあてがい、鼻カニューレで酸素投与し、バイタルの変動がないか観察しておきます。喉頭気管分離術を行っている利用者さんの場合は、換気ができる道は気管切開部分しかありませんので、気管切開部分にマスクをあてがい用手換気が必要なこともあります。予期せぬ自己抜去もありますが、多くは体動時に起こることが多いため、日頃から固定に気をつけておきましょう。ただし抜去を恐れるがあまり、固定バンドをきつくしすぎて、気管切開部分の発赤や損傷をしては本末転倒ですからご注意ください。また重要な視点として人工呼吸器を離床やケアの阻害因子としないことも押さえておきたいですね。是非、これらの情報をいかし、より良いケアを続けてください。

『後悔しないための回復期・在宅呼吸アセスメント講座』より

## 教育講座のご案内

2018年5月から7月上旬までに開催予定の教育講座です。現場で活躍されている先生方を講師に迎え、実践に即した内容でお送りします。お誘い合わせの上、是非ご参加ください。

日時	講座名	会場	受講料（税込）
5月11日（金）	苦手を克服！酸素療法・人工呼吸器の基礎と呼吸アセスメント	熊本市国際交流会館（熊本県）	会員：8,800円 一般：9,800円
12日（土）	ベテランはここを診ている！ 重症患者のアセスメント“勘”ドコロ	かながわ労働プラザ（神奈川県横浜市）	会員：8,800円 一般：9,800円
12日（土） 13日（日）	誰も教えてくれないコツがここにある！ フィジカルアセスメント完全攻略セミナー	名古屋国際会議場（愛知県）	会員：14,800円 一般：16,800円
12日（土） 13日（日）	脳卒中の疑問がスッキリ晴れる！ とっておきの検査・データの「マル秘」判読講座	サンメッセ鳥栖（佐賀県）	会員：16,800円 一般：19,800円
18日（金）	苦手を克服！酸素療法・人工呼吸器の基礎と呼吸アセスメント	レイアップ御幸ビル（静岡県静岡市）	会員：8,800円 一般：9,800円
19日（土）	「こんなはずじゃなかった」と後悔しないための 回復期・在宅呼吸アセスメント講座	岩手保健医療大学（岩手県盛岡市）	会員：9,800円 一般：12,800円
19日（土）	心臓血管外科術後の早期離床 ～急性期における介入戦略とその展望～	兵庫県中央労働センター（神戸市）	会員：10,800円 一般：12,800円
19日（土）	自分の脳も変えられる脳卒中セミナー	サンポートホール高松（香川県）	会員：9,800円 一般：12,800円
19日（土） 20日（日）	2日間集中講座 急性期リハビリテーションにおける臨床評価のポイント	埼玉教育会館（埼玉県さいたま市）	会員：16,800円 一般：19,800円
20日（日）	わかる！読める！胸部レントゲン写真読影の実際	福岡商工会議所（福岡県福岡市）	会員：10,800円 一般：12,800円
20日（日）	2度同じ失敗を繰り返さないための血液データ判読講座	エル・おおさか（大阪府大阪市）	会員：9,800円 一般：12,800円
20日（日）	リハビリテーションに必須となる薬剤の基礎知識	北農健保会館（北海道札幌市）	会員：9,800円 一般：12,800円
20日（日） 21日（月）	実技講座 マスターしよう！体位変換 実技講座 マスターしよう！移乗動作	福武ジョリービル（岡山県岡山市）	各日 会員：7,200円 一般：8,400円
6月16日（土）	第8回 全国研修会・学術大会	国立オリンピック記念青少年総合センター （東京都渋谷区）	会員：8,800円 一般：9,800円
23日（土）	肺炎時の呼吸ケアと早期離床戦略	名古屋国際会議場（愛知県）	会員：8,800円 一般：9,800円
23日（土）	シリーズ「人工呼吸器」実技編 やってはいけない！人工呼吸器ケア	都久志会館（福岡県福岡市）	会員：9,800円 一般：12,800円
23日（土）	自分の脳も変えられる脳卒中セミナー	エレクトロンホール宮城（仙台市）	会員：9,800円 一般：12,800円
23日（土） 24日（日）	看護ケア・リハビリテーションに活かす臨床画像判読講座	エル・おおさか（大阪府大阪市）	会員：16,800円 一般：19,800円
24日（日）	脳卒中の看護ケア・リハビリテーションに必要な 高次脳機能障害の基礎知識	北農健保会館（北海道札幌市）	会員：9,800円 一般：12,800円
24日（日）	実技と模擬体験で学ぶ！ 危険を事前に察知するための呼吸・循環フィジカルアセスメント講座	高松センタービル（香川県）	会員：8,800円 一般：9,800円
26日（火）	ズバリココ！循環アセスメントの全てがマンガでわかるセミナー	埼玉教育会館（埼玉県さいたま市）	会員：8,800円 一般：9,800円
26日（火）	ズバリココ！循環アセスメントの全てがマンガでわかるセミナー	広島国際会議場（広島県広島市）	会員：8,800円 一般：9,800円
27日（水）	ズバリココ！循環アセスメントの全てがマンガでわかるセミナー	海峡メッセ下関（山口県下関市）	会員：8,800円 一般：9,800円
30日（土）	今さら聞けない！循環アセスメントのポイント”50”	新潟市万代市民会館（新潟県）	会員：8,800円 一般：9,800円
30日（土）	整形外科術後急性期に起こりうるトラブル対策とADLアップのコツ	天文館ビジョンホール（鹿児島県鹿児島市）	会員：9,800円 一般：12,800円
7月1日（日）	心臓血管外科術後の早期離床 ～急性期における介入戦略とその展望～	全労連会館（東京都文京区）	会員：10,800円 一般：12,800円